

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和5年度三池港内埋没低減方策検討業務
業務概要	1.計画準備 1式 2.協議・報告 3回 3.既往埋没予測モデルの再現性向上 1式 4.高波浪期の地形変化の解析・把握 1式 5.航路における埋没の要因解析の整理 1式 6.埋没予測モデルの更新・改良 1式 7.埋没予測シミュレーションの実施 1式 8.埋没対策の検討 1式 9.埋没対策の効果検討 1式 10.照査 1式 11.業務完成図書作成 1式
契約担当官の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所長 森住 直樹 福岡市中央区大手門2丁目5番33号
契約年月日	令和5年8月23日
契約業者名	令和5年度三池港内埋没低減方策検討業務沿岸技術研究センター・いであ設計共同体
契約業者の住所	東京都港区西新橋1-14-2新橋エス・ワイビル5階
契約金額(税込み)	¥25,190,000
予定価格(税込み)	¥25,212,000
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、三池港の埋没現象のメカニズムの把握と、効果と実現性のある埋没対策の検討を行うもので、検討にあたっては、はじめに過年度に構築された埋没予測モデルの各種パラメーターの精査を行い、予測モデルの精度向上を行う。次に過年度及び別件の深淺測量結果から水深変化量の解析を行う。解析した水深変化量から波浪出現特性を整理・解析し、波浪推算結果を取り込み、漂砂と浮泥層の発達・輸送のメカニズム埋没現象の要因・解析の整理を行い、整理された埋没現象のメカニズムから埋没予測モデルを更新し、改良を行う。以上の埋没予測モデルを用いて、埋没予測シミュレーションを実施する。つづいて、埋没予測シミュレーションの結果から、最も効果と実現性のある埋没対策の検討を行い、検討した埋没対策について、埋没対策としての効果を検討し、埋没対策を評価する。このような検討内容から、技術的、自然環境的、社会的な視点での高度な知識と豊富な業務実績を有していることが不可欠であるため、受注業者においては、1. 予定技術者の経験および能力(技術者資格、業務執行技術力)、2. 業務実施方針(業務理解度、実施手順)3. 特定テーマに対する技術提案(的確性、実現性)等の観点から技術提案書の提出を求めたものである。建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、令和5年度三池港内埋没低減方策検討業務沿岸技術研究センター・いであ設計共同体が今回の業務内容を委託するにあたり最適であると判断されることから、上記業者と会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。</p>
業務場所	博多港湾・空港整備事務所管内
業務区分	建設コンサルタント等
履行期間(自)	令和5年8月23日
履行期間(至)	令和6年2月29日
備考	

1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定数量を乗じた額を記載する。